

会 議 記 録			
会議の名称	予算特別委員会		会議場所 全員協議会室
			担当職員 鈴木
日 時	平成 2 8 年 3 月 2 8 日（月曜日）	開 議	午前 1 0 時 0 0 分
		閉 議	午前 1 0 時 1 6 分
出席委員	齊藤 ○三上 小川 奥野 福井 菱田 馬場 藤本 木曾 湊 石野 < 西口議長 >		
執行機関出席者			
事務局出席者	藤村事務局長、山内次長、鈴木議事調査係長、三宅主任、池永主任		
傍聴	市民 0 名	報道関係者 0 名	議員 0 名

会 議 の 概 要

〔 齊藤委員長 開議 〕

〔 齊藤委員長 別紙委員長報告朗読 〕

< 齊藤委員長 >

委員長報告について意見は。

< 木曾委員 >

P 3、バス交通関連経費に関する文言で「・・・地域の役割等を明確にし、条例化するべき」を、「・・・地域の役割等を明確にし、条例化すべき」としてはどうか。

P 4、自主財源に関する文言で「すぐに解決できる課題ではなく、企業誘致等により」を、「すぐに解決できる課題ではなく、ふるさと力向上寄附金及び企業誘致等により」としてはどうか。

< 福井委員 >

自主財源確保については、短期的に取り組むものがふるさと力向上寄附金である。恒常的に時間をかけて取り組むものとしては企業誘致等である。この点を考えていただけたらと思う。

< 齊藤委員長 >

ふるさと力向上寄附金については、福井委員が意見された内容を踏まえ委員長報告に入れなかった。

< 木曾委員 >

ふるさと力向上寄附金を 1 億円にしようとするれば時間はかかる。

< 齊藤委員長 >

ふるさと力向上寄附金については、以前は 3 0 0 万円であったものが 3 倍以上となっており、一定の効果がみられることから委員長報告の文言からは外しているということでご理解いただきたい。

< 藤本委員 >

「ふるさと力向上寄附金についても十分留意されたい」という内容を付け加えてもよいのではないか。企業誘致等による財源確保は時間がかかるので、今すぐに財源を補うという意味においても入れてはどうか。

< 齊藤委員長 >

最初に提案した委員長報告の文言で整理させていただきたい。

—全員了—

散会 10 : 16